

平成24年 2月 2日

各 位

まちなかり山公園づくりの会

次回(2月11日)の作業予定について

大雪が心配されている今日このごろですが、あなたさまにはいかがお過ごしでしょうか。寒波は続くのでしょうか。

11月26日以降12月、1月は予定どおり作業を中断しました。その間、年が明けて1月21日には、清林寺見学と新年会を行いました。



いよいよ今年一番の作業日が間近になりましたが大雪が気がかりです。たぶん雪空で、寒さと足場の悪さから作業は不可能かもしれません。予備日は18日ということになりますが、これまた予断を許しません。状況を見ることにしましょう。

さて、1月20日過ぎ、田鶴浜地域づくり協議会から「支援事業補助金実績報告書」の提出を求められました。われわれは作業の途中であるため、「中間報告書」ということで、先月末「今年度整備予定区域の8割程度の作業を完了した」旨報告しました。



報告書を作成しながら記録写真を整理し、経費使用状況を見ておりました。次のことを早急に行う必要があると思っています。

- 1 刈り払い機やチェーンソー稼働による燃料を2月中に配給しなければならない。
 - 2 次年度の作業目標、作業区域、作業方法を早急に計画しなければならない。
 - 3 植樹、土木作業、施設建設など業者の必要性を検討しなければならない。
 - 4 補助金等資金の供給先を探し、可能と思える企業へ申請しなければならない。
- など。

ともあれ、今年も楽しみながら焦らずにやっていきたいと思っておりますのでよろしくお願いたします。とりあえず次回作業可能でしたら下記手順で作業しましょう。

記

○ 立竹の間引き伐採と整理

前回間引き箇所を新たに決め、伐採は途中になりました。これを継続します。必要とする竹垣造りをし、竹チップ作業準備のための集積場所へ倒竹を集積していきます。間引きは次の回くらいで仕上げるようにします。

立竹を倒すときは必ず笛か大声で他の人に注意喚起してください。

竹チップ用に取り倒した竹は3分割して(枝を残しても可)集積します。竹の粉碎は大量の倒竹がないとロスが出ますので、能率良く作業を進めます。足場をきれいにして、竹枝や雑木、雑草の清掃をして完了となります。除草

用の刈り払い機、熊手や鋤、鋸が必要となりますので、用意できる人は持参してください。

○ 「竹チップパー」 進入路の確保

自走式「竹チップパー」を入れて竹の破碎作業を行うことにしています。そのため、倒竹集積場所への移動通路を開けておく必要があります。

〇〇さん宅側から作業場所への斜面を整備し、危険なくチップパーが下降移動できるようにします。

前回下降斜面の造成にかかりましたが完全に仕上がっていません。全員で造成作業を完成させます。作業のための鋤やスコップ、カケヤなどが必要となりますので、用意出来る人は持参してください。

○ 南町側の暫定通路の除草

斜面の右手が南町の下り坂となる。山腹斜面の自然道の雑木を下刈りする。

自然道左手のシイの木周辺も整理、清掃します。なたや刈り払い機、カマ、鋸、チェーンソーも必要となりますので、用意できる人は持参してください。

今回も竹の割れ、跳ねる竹枝など予期せぬ危険を伴いますので、顔面防護するなど十分気をつけてください。枯竹は固く、跳ねるともろにけがをします。



立竹を倒すときは必ず大声か、笛の合図で他の人に注意喚起してください。

○ 危険回避と安全第一、前回同様十分注意して作業に当たってください。

- ・ 作業に耐え得るような上着(作業用の「ツナギ」など)を着用してください。
- ・ 水分補給、汗拭き用のタオルは各自必ず用意してください。
- ・ 頭部防護用の帽子(できればヘルメット)、目を守るためのゴーグルを着用してください。
- ・ 足元防護のための長靴や作業靴を履いてください。
- ・ 作業のための各自の機材は、忘れないよう目印をつけ、置き場所を決めておいてください。
- ・ 手袋は革製など頑丈なものを着用してください。防寒にも注意!



それでは がんばりましょう !!